





# 一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集したもので、各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



おおしろ せい いち  
**大城 誠一** 議員



## ■西原町地域包括支援センターの運営について

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集したもので、各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

問 西原町地域包括支援センターは、介護保険法に定められた地域住民の心身の健康の保持および生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的とする施設である。西原町は、65歳以上の老人人口が8,600名を超えしており、地域包括支援センターが1か所では運営が厳しいと思うが見解を聞く。

問 地域包括支援センター委託契約について協議したことはあるか。

答 ある。社協と運営する上で、課題について意見交換を実施している。そこでは相談内容の複雑化や長期化のケースに対応に苦慮している点や、人員体制を強化したい旨の意見が出され、課題を共有した。



おおしろ せい いち  
**大城 誠一** 議員



## ■西原南小学校3年1組のクラス運営について

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集したもので、各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

問 西原町は、65歳以上の老人人口が8,600名を超えおり、地域包括支援センターが1か所であると同時に、複雑化した問題の多いケースも増えている。社会福祉協議会（以下社協）の負担感は十分に感じている。職員の増加や後方支援体制の強化について検討してみたい。

問 町長、7月25日に社協と担当課において意見交換を実施している。そこでは相談内容の複雑化や長期化のケースに対応に苦慮している点や、人員体制を強化したい旨の意見が出され、課題を共有した。



西原町地域包括支援センター

ついては、以前に比べ児童も落ち着いて学習や学級活動に取組めており、児童同士もお互いに助け合ったり、思いやりを持って関わりっている状況にあるとのこと。また学校の取組みとしては、3学年だけの自閉情緒学級1クラスを編成したことで、交流及び共同学習で通常学級に入る際、2人体制で授業を実施したり、教科によっては2クラスに分けて少人数指導をおこなっている。



まえ さと こう しん  
**前里 光信** 議員



## ■高齢者の福祉について

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集したもので、各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

問 西原町では、一人暮らしの高齢者は何人ほどいて、買い物をするどのような形でやっているのか。

問 「買物難民」と言われる言葉があるが、町当局は今後どのような対策法を考えているか聞く。

答 福祉部長 一人暮らしの高齢者は65歳以上の老人人口が8,600名を超えおり、地域包括支援センターが1か所であると同時に、複雑化した問題の多いケースも増えている。社会福祉協議会（以下社協）の負担感は十分に感じている。職員の増加や後方支援体制の強化について検討してみたい。



サトウキビ生産者の戸数は？

較で22戸減少。

問 令和6年度のサトウキビ生産高は1,042トンで激減している。生産者が高齢化し、後継者がいない。サトウキビ畑のほとんどが遊休地、耕作放棄地となっている中、サトウキビ生産者の戸数について聞く。

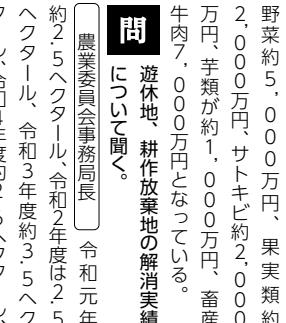
答 建設部長 令和6年度のサトウキビ農家戸数は1,19戸となり、対前年比2戸減少。

## ■農政について

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集したもので、各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

問 西原町地域包括支援センターは、介護保険法に定められた地域住民の心身の健康の保持および生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的とする施設である。西原町は、65歳以上の老人人口が8,600名を超えおり、地域包括支援センターが1か所であると同時に、複雑化した問題の多いケースも増えている。社会福祉協議会（以下社協）の負担感は十分に感じている。職員の増加や後方支援体制の強化について検討してみたい。

問 町長、7月25日に社協と担当課において意見交換を実施している。そこでは相談内容の複雑化や長期化のケースに対応に苦慮している点や、人員体制を強化したい旨の意見が出され、課題を共有した。



おおしろ よし ひろ  
**大城 好弘** 議員



## ■農業専従者について

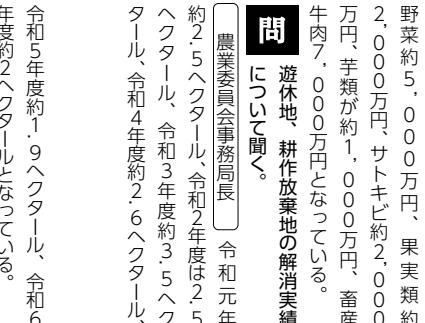
●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集したもので、各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

問 建設部長、沖縄県農林水産部農業関係統計により、基幹的農業従事者数は76名。

問 農業専従者について

答 農業専従者5者の金額を問う

産業観光課長 農業所得上位のデータは持合せていないので、農業生産出荷額で答弁する。令和5年度の生産額は、



野菜約5,000万円、果実類約2,000万円、サトウキビ約2,000万円、芋類が約1,000万円、畜産牛肉7,000万円となっている。

問 遊休地、耕作放棄地の解消実績について聞く。

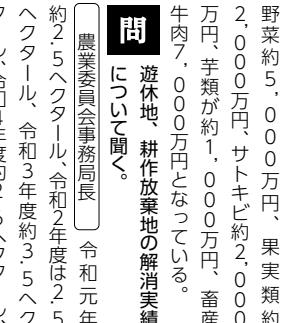
答 農業委員会事務局長 令和元年約2,5ヘクタール、令和2年度は2,5ヘクタール、令和3年度約3,5ヘクタール、令和4年度約2,6ヘクタール、

## ■西原町地域包括支援センターの運営について

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集したもので、各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

問 町長、高齢者人口は増加をたどる一方であると同時に、複雑化した問題の多いケースも増えている。社会福祉協議会（以下社協）の負担感は十分に感じている。職員の増加や後方支援体制の強化について検討してみたい。

問 町長、7月25日に社協と担当課において意見交換を実施している。そこでは相談内容の複雑化や長期化のケースに対応に苦慮している点や、人員体制を強化したい旨の意見が出され、課題を共有した。



おおしろ よし ひろ  
**大城 好弘** 議員



## ■西原町地域包括支援センターの運営について

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集したもので、各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

## ■違法麻薬の乱用について

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集したもので、各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

問 西原町では、1人暮らしの高齢者は何人ほどいて、買い物をする

問 「買物難民」と言われる言葉があるが、町当局は今後どのような対策法を考えているか聞く。

答 福祉部長 一人暮らしの高齢者は65歳以上の老人人口が8,600名を超えおり、地域包括支援センターが1か所であると同時に、複雑化した問題の多いケースも増えている。社会福祉協議会（以下社協）の負担感は十分に感じている。職員の増加や後方支援体制の強化について検討してみたい。

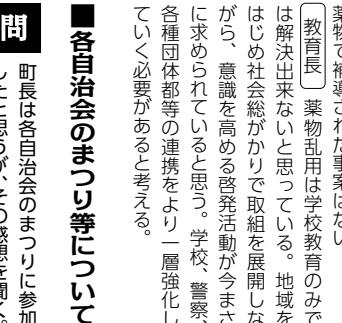
## ■各自治会のまつり等について

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集したもので、各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

問 町長は各自治会のまつりに参加したと思うが、その感想を聞く。

問 町長は各自治会のまつりに参加したと思うが、その感想を聞く。

答 町長は各自治会のまつりに参加したと思うが、その感想を聞く。



第25回西原まつりの様子

その他質問

- 漢道浦添西原線について
- 第46回西原町陸上競技大会について
- 沖縄科学技術大学院大学について
- 第1回西原まつりについて



## 議会活動

## 令和7年度町村議会議長・副議長研修会

全国町村議会議長会(渡部孝樹会長)は令和7年5月27日に東京国際フォーラムホールAで令和7年度町村議会議長・副議長研修会を開催しました。西原町議会からは大城純孝議長が参加しました。



大城純孝議長

## 研修会内容

- 広域災害対応を含めた自治体の災害対応力強化に不可欠な「防災DX」 内閣府政策統括官付参事官 松本真太郎 氏
- 平成からの災害に学ぶ復旧・復興まちづくりの課題 一自治体実務の立場から一 明治大学名誉教授 青山 俊(やすし)氏
- 災害と議会・議員の役割 同志社大学名誉教授 新川達郎 氏

## 中部地区議長会県外視察

沖縄県中部地区町村議長会(大城純孝会長(西原町議会議長))は令和7年5月19日~22日に宮崎県を訪れ、視察研修を行いました。

## 主なテーマ

## (宮崎市)

- 「宮崎市議会DXみやだん」の取組みについて 市民と議会との距離を無くすことを目的に、IT技術(=DX)を使った参加型プラットフォーム

## ○宮崎県防災庁舎および議場視察



▲宮崎市役所前の6町村議長一行

## (日南市)

- 鉄肥城下(あじょうか)町保存会の取組みについて ITによる町民と議会の関係性強化、そして城下町保存会の取組み。

この宮崎県の2市には、先進的で活気ある取組みがありました。これらは西原町のまちづくりにも大変参考になるものであり、ぜひ推進していきたいと思います。

## 一般質問

●この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集したものであります。

予算面の課題が多く、引き続き整備手法や予算の確保、優先順位等を踏まえ検討する。



ながはま 長浜 ひろみ 議員



## ■国道329号与那原バイパス北交差点について

## ■西原南小学校駐車場について



西原南小学校の体育館へ向かう通路が荒れている。対策は?

## ■琉球大学病院跡地利用について

## ■問

琉球大学病院跡地利用についての進捗状況は。

琉球大学医学部病院跡地利用年度進捗状況と与那原バイパス跡地利用推進計画を策定され、具体的な内容の計画策定に向け、現在コンサルタントへの委託を行う準備を進めていると伺っている。文教の

まちにふさわしい文化的な環境と、風格を有する地区を形成し、事業の具体的な想定は、様々な協議等ができるものと想定、地元の声を確認し、地元住民との調和、共存する施設、文教工リアとしてふさわしい人材育成ができる施設が望ましいと、協議会の中で伝えています。

## ■問

与那原バイパス交差点の令和7年度進捗状況と与那原バイパス跡地利用推進計画を策定され、変更があるのかと不安の声を聞くが。

建設部長 与那原バイパスと接続する国道329号の与那原北交差点

は、現在、事業主体の南部国道事務所が、交差点改良に必要な用地交渉を進め、完成に向け鋭意努力している。現状での国道329号交差点は、町道から国道へ曲がる右折、左折に関し交差点変更等の予定はない。

■平和行政を質す

問 西原の塔の刻銘の人数を聞く。

町長 5、278名が刻銘されている。新たな刻銘者はいない。

問 平和宣言の予定を聞く。

町長メッセージを掲載した。



やびく みつる 满 議員

は、現在、事業主体の南部国道事務所が、交差点改良に必要な用地交渉を進め、完成に向け鋭意努力している。現状での国道329号交差点は、町道から国道へ曲がる右折、左折に関し交差点変更等の予定はない。

■問

西原の塔の刻銘の人数を聞く。

町長 5、278名が刻銘されている。新たな刻銘者はいない。

問 平和宣言の予定を聞く。

町長メッセージを掲載した。

## ■西原南小学校特別支援学級問題を聞く。

問 西原80年事業の取組みを聞く。

町長 西原町戦没者追悼式平和資料展、激戦地だった西原、焼け野原から80年、戦争体験者の証言、また6月23日に平和の約束2025年を開催した。

問 特別支援員の増について町の見解を聞く。

教育部長 今実施している指導、支援の質の向上の面から改善、充実に取り組みたい。

問 PFI事業を開始した。本町も検討するという事だが、現状を聞く。

町長 現在情報収集を行っており、イルカ公園で簡易的なサウンドイング調査を行いたい。

■道路行政を質す

問 県道38号線と西地区接続について県側の工事は進捗しているが

PFI事業を開始した。本町も検討するという事だが、現状を聞く。

問 県道38号線と西地区接続について県側の工事は進捗しているが

建設部長 接続部分については、

8月27日に第1回学校通学区域審議会で審議した。今後地域住民との意見交換を実施する。

問 児童減少で校区見直しを聞く。

教育部長 校区の見直しは、去る8月27日に第1回学校通学区域審議会で審議した。今後地域住民との意見交換を実施する。

問 Park-PFI事業を質す

問 那覇市は漫湖公園でPark-PFI事業を開始した。本町も検討する

建設部長 県の発注工事は、令和7年5月17日から11月12日までの工

事、町の発注工事は、令和7年8月18日から10月31日までの工事。

問 坂田交差点位置が、県都市計画審議会で決定したが、町の考え方を聞く。

建設部長 県と坂田自治会で協議してきた。今後も県と協議を進めていきたい。

問 本町の状況を聞く。

建設部長 接続部分については、

県が令和7年5月から新県道浦添西原線と暫定供用区間の拡幅工事をして

いるが、本町としては、県の工事に合わせたい。

問 接続の工事開始と完成時期を聞く。

建設部長 県の発注工事は、令和7年5月17日から11月12日までの工

事、町の発注工事は、令和7年8月18日から10月31日までの工事。

問 坂田交差点位置が、県都市計画審議会で決定したが、町の考え方を聞く。

建設部長 県と坂田自治会で協議してきた。今後も県と協議を進めていきたい。

問 その他の質問

○スクールロイヤーについて

○児童福祉について

○保育行政について